



2020年3月期 決算説明資料

株式会社 LITALICO

[証券コード : 6187]



1. 全体サマリ	5 p
2. 連結決算概要（2020年3月期）	6 p
3. 業績予想（2021年3月期）	8 p
4. セグメント別事業報告	14 p
5. 参考資料	23 p

LITALICO のビジョン

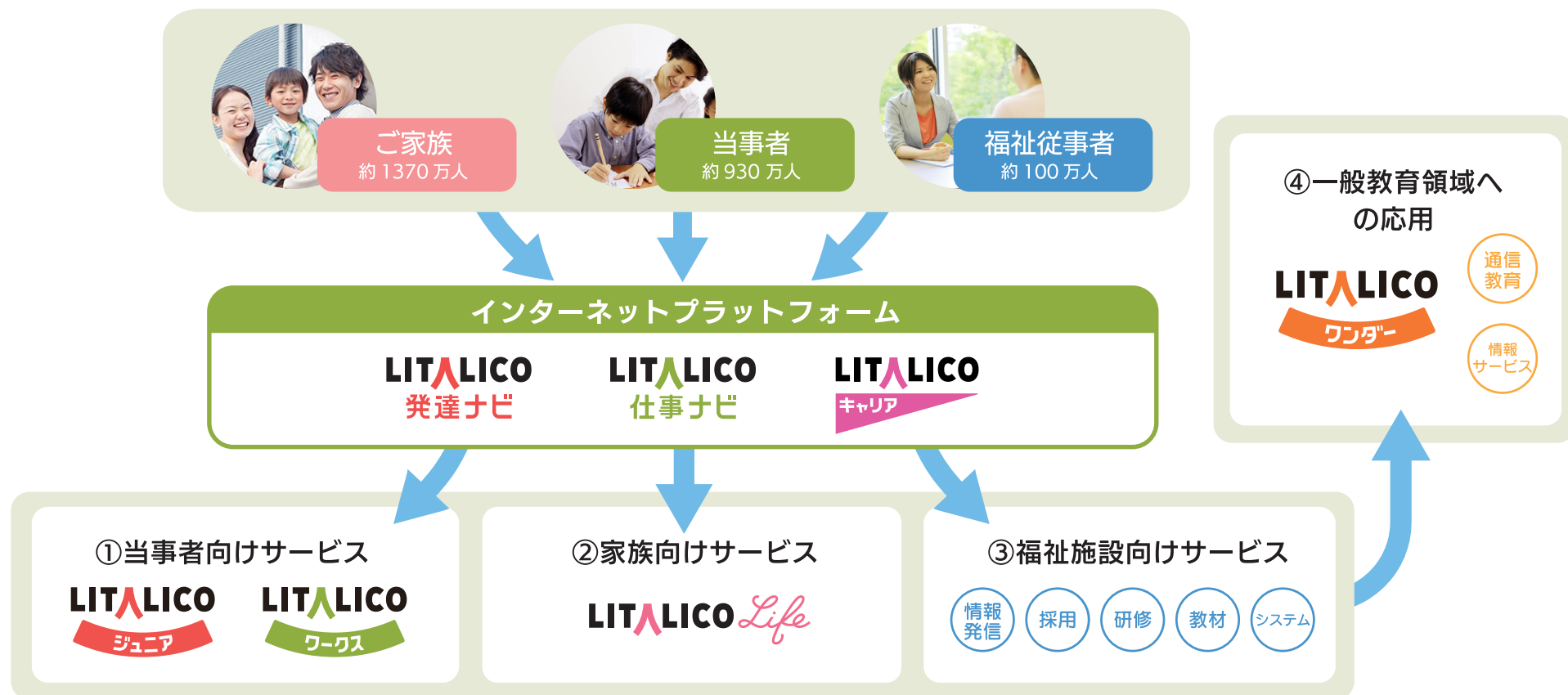


障害のない社会をつくる

障害は人ではなく、社会の側にある
社会にある障害をなくしていくことを通して
多様な人が幸せになれる「人」が中心の社会をつくる

インターネットプラットフォームを軸にした 障害分野のトータルソリューション展開

業界 NO1 のインターネットプラットフォームを軸に、これまでの当事者向けサービスの全国展開に加えて、障害のある子どもの家族向けサービス、福祉施設向けサービスと総合的にソリューション提供することで業界全体の質の向上に貢献します。



※ご家族当事者：内閣府「平成 30 年障害白書」、厚生労働省「国民生活基礎調査」を元に当社試算／福祉従事者：厚生労働省「平成 29 年社会福祉施設等調査」を元に当社試算

決算概要

- 売上高、138.6 億円 (前期比+14.3%)
- 営業利益、9.8 億円 (前期比+11.6%) —新型コロナウイルスによる一時的な影響あり
- 当期純利益、8.4 億円 (前期比+41.2%)

新規出店

- 2020年3月期は24拠点を新規出店し、全210拠点へ
 - LITALICO ワークス+8 拠点、LITALICO ジュニア+11 拠点、LITALICO ワンダー+5 拠点

トピックス

- コノビー事業を譲渡し、事業譲渡益が2.4億円発生

業績予想

- 売上高153.0億円、営業利益12.0億円を予想
- 新型コロナウイルス対策を着実に講じた上で、増収増益の見込み
- 2021年3月期はLITALICO ワークス、LITALICO ジュニアにて18拠点の新規出店を計画
- LITALICO ワンダーはオンライン教育事業を新たにスタート

2. 連結決算概要

financial report

2020年3月期

- 売上高は 138.6 億円、営業利益は 9.8 億円、当期純利益は 8.4 億円
- 営業利益は、新型コロナウイルスによる一時的影響あり
- 当期純利益は、一時的な利益増加要因としてコノビー事業の譲渡益 + 2.4 億円を含む

	2020年3月期	対売上比率	前期比※	2019年3月期	対売上比率
売上高	13,867	—	+14.3%	12,128	—
売上原価	8,626	(62.2%)	+14.6%	7,525	(62.1%)
売上総利益	5,241	(37.8%)	+13.9%	4,602	(37.9%)
販売費及び一般管理費	4,258	(30.7%)	+14.4%	3,721	(30.7%)
営業利益	982	(7.1%)	+11.6%	881	(7.3%)
経常利益	978	(7.1%)	+8.7%	899	(7.4%)
当期純利益	847	(6.1%)	+41.2%	600	(5.0%)

(単位：百万円)

3. 業績予想

outlook for this fiscal year

2021年3月期

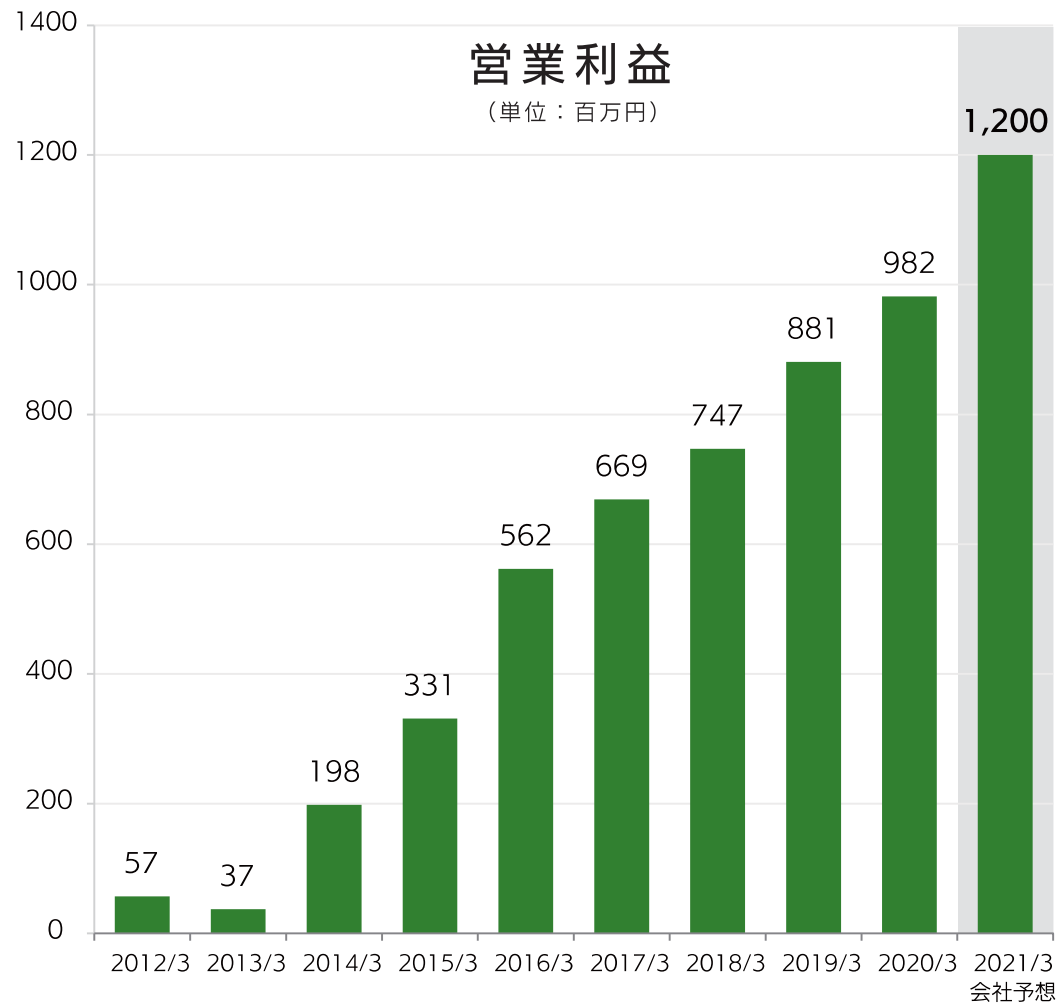
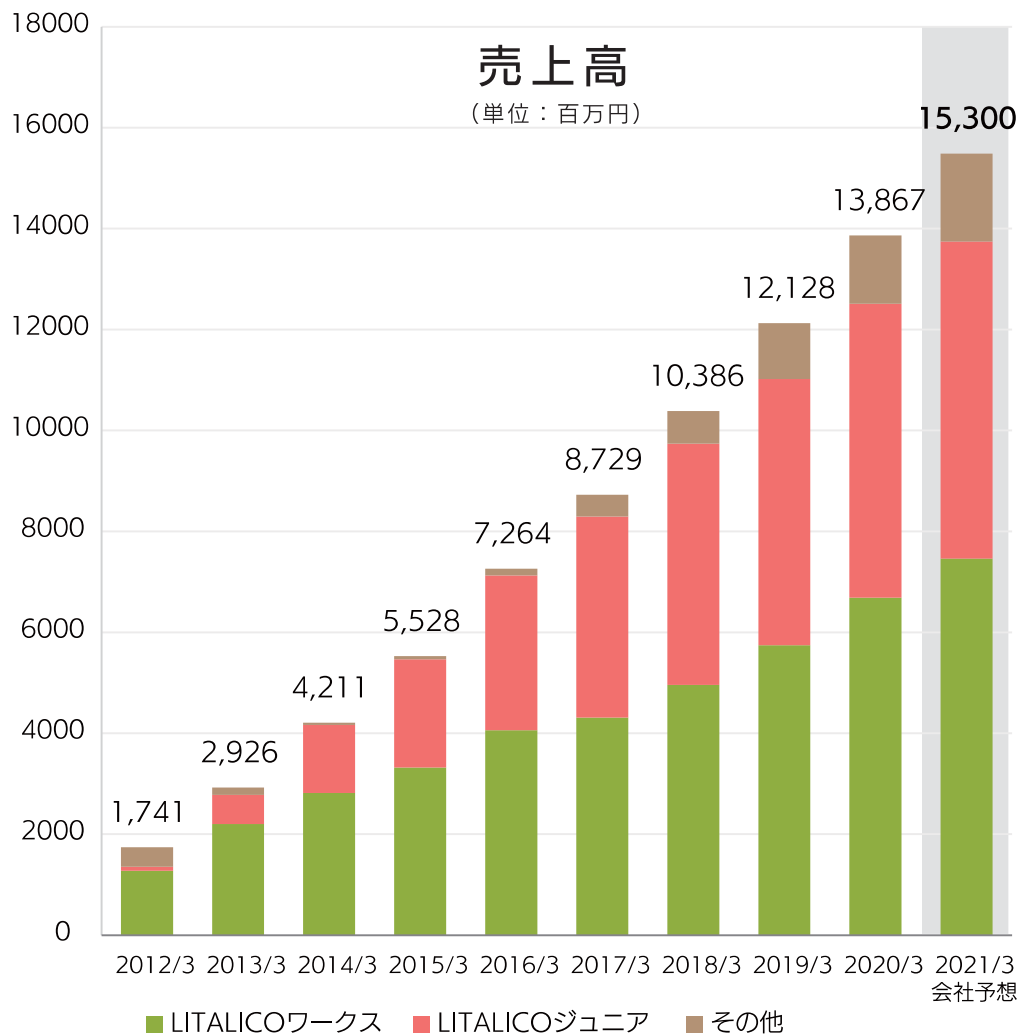
- ・ 2021年3月期業績予想は、売上高 153.0 億円、営業利益 12.0 億円
- ・ 新型コロナウイルスの影響はありつつも、対策を着実に講じて、増収増益を計画

	2021年3月期予想	2020年3月期実績	差額	前期比
売上高	15,300	13,867	+1,433	+10.3%
営業利益	1,200	982	+218	+22.1%
経常利益	920	978	△ 58	△ 5.9%
当期純利益	440	847	△ 407	△48.1%

(単位：百万円)

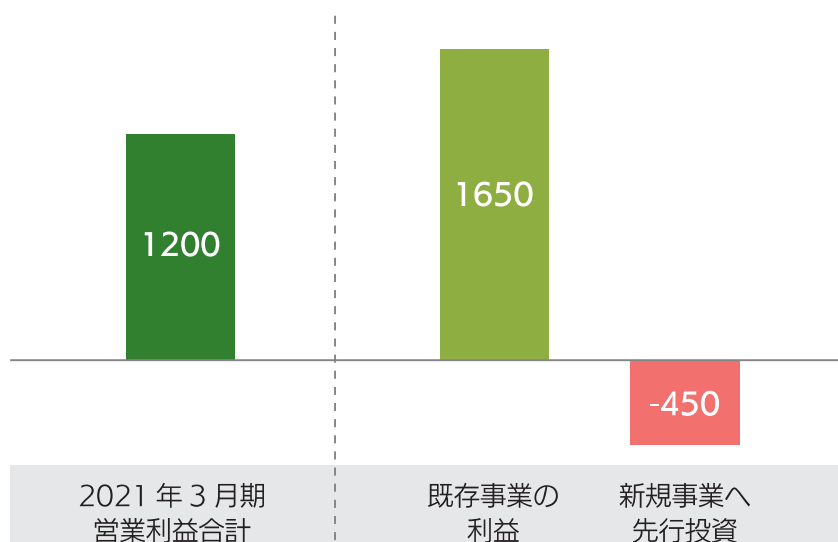
- ・ 21年3月期の第1四半期は、新型コロナウイルス対策関連で、従業員向けの感謝金等、臨時費用が発生
- ・ 21年3月期経常利益は、Olive Unionの持分法投資損失△275百万含む
- ・ 20年3月期の当期純利益は、コノビー事業譲渡の売却益による特別利益+240百万含む

・ 8期連続の増収増益を計画



- ・ 既存事業は新型コロナウイルス対策をしつつ新規出店による安定拡大を目指す
- ・ 既存事業を中心に利益成長をしながら、LITALICO ワンダーでは本格的にオンライン教育事業を開始するなど、新しいチャンスにも積極的に投資を継続

営業利益の内訳



(単位：百万円) ※数値は概算

既存事業

当事者向けサービス

新規事業

家族向けサービス + 福祉施設向けサービス

今期の方針

既存事業

- ① 新規出店を継続で安定拡大 ② オンライン教育事業を本格開始



新規事業

- ③ 新規事業は引き続き成長フェーズに



(家族向けサービス)

着実に契約数が増加、さらなる提供価値向上のため投資を継続

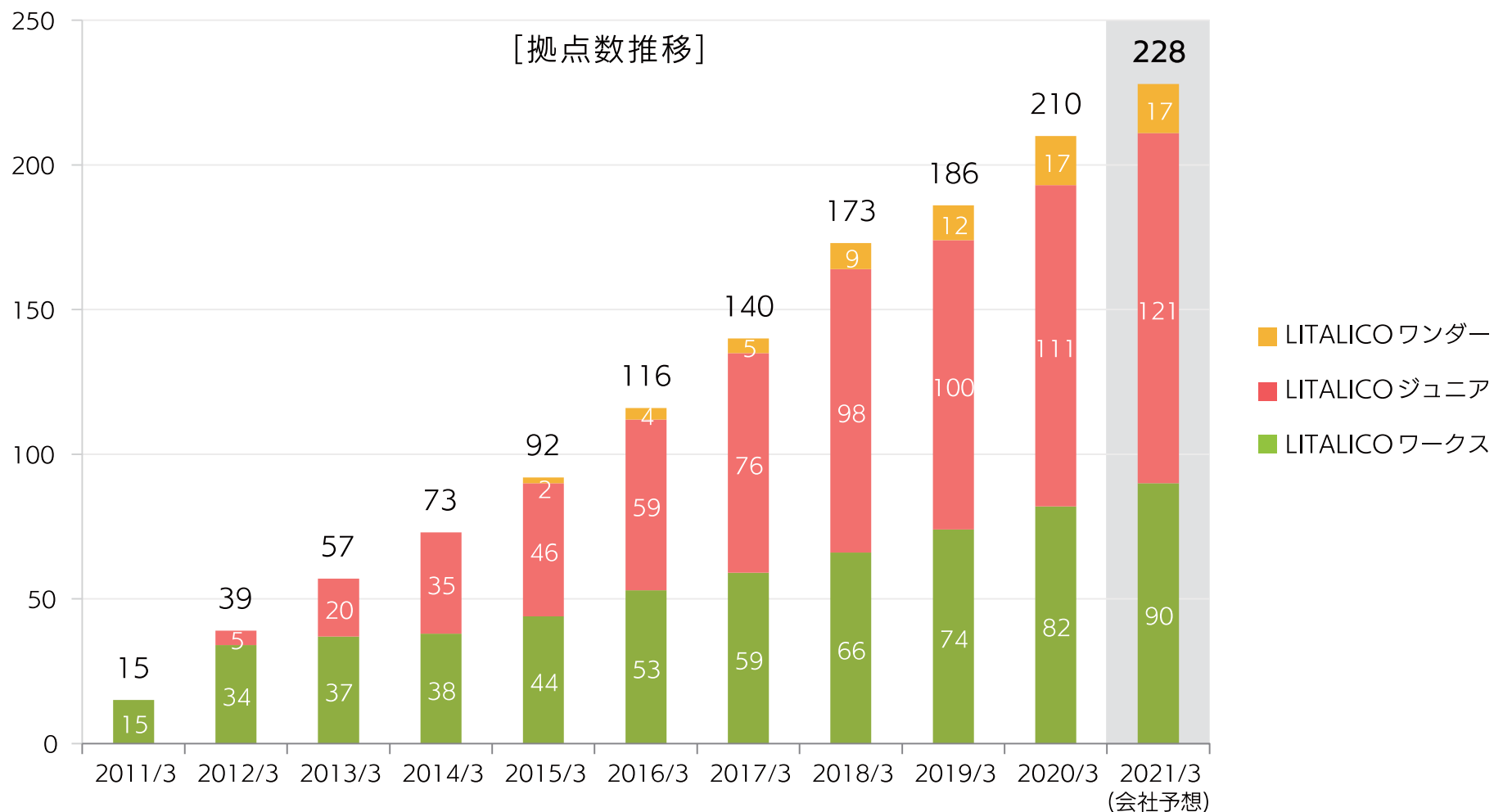


(福祉施設向けサービス)

成約課金の導入により、さらなるシェア拡大を目指す

- 2021年3月期に全 228 拠点を予定
- 新規利用希望も継続して多くあるため、感染症対策を徹底したうえで、例年通り 18 拠点の新規出店を計画

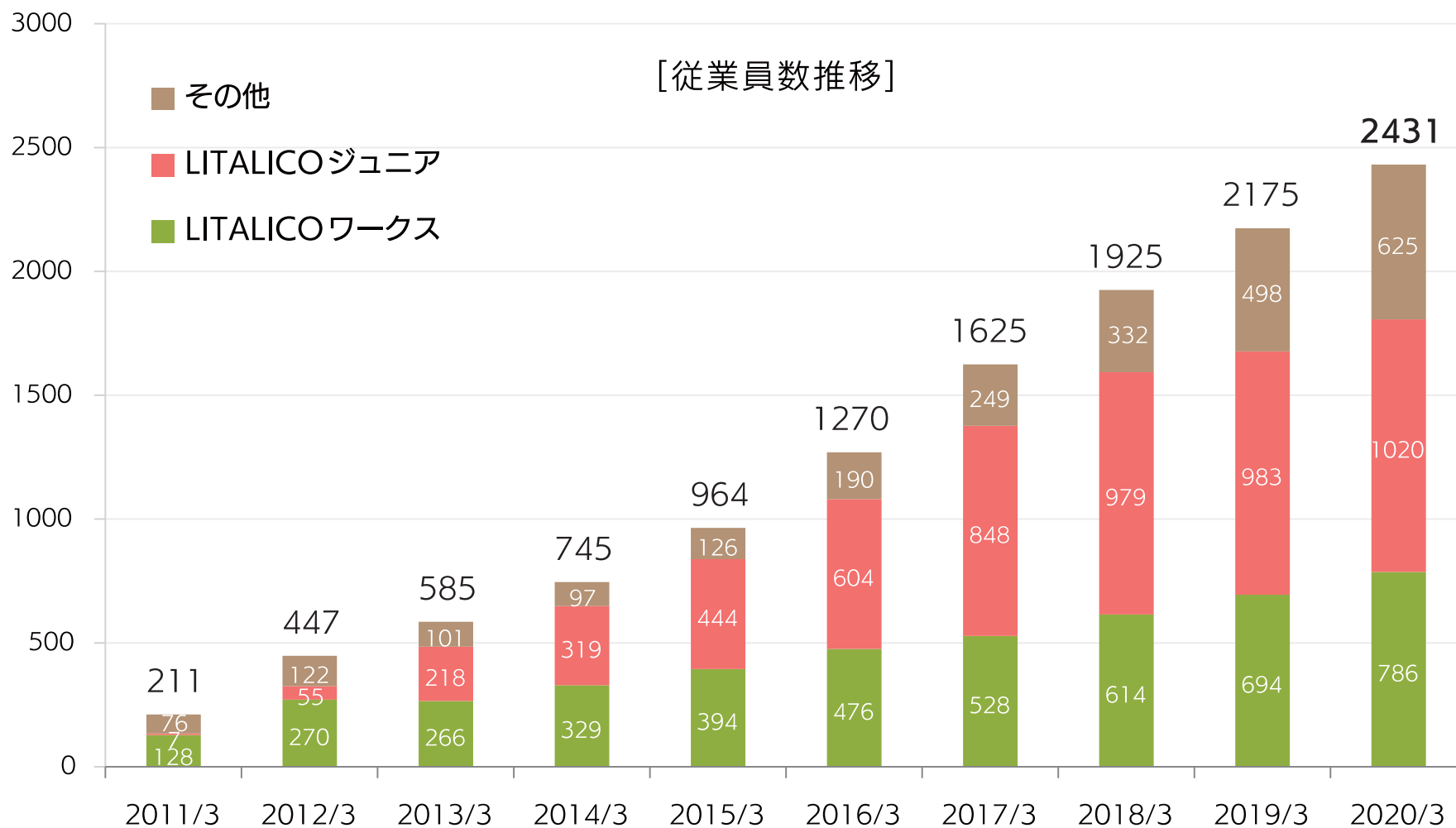
(単位：拠点数)



- 年間応募者数 3.2 万人（新卒：0.4 万人、中途：2.8 万人*）で、従業員数は 2431 人へ

※新卒は、2020 年 4 月入社の新卒採用活動の実績、中途は、2019 年 4 月 -2020 年 3 月実績

(単位：人)



4. セグメント別事業報告

segment information





(障害者就労支援)

売上高 **66.8 億円** 拠点数 **82 拠点**
 (前期比 +16.4%) (前期比 +8拠点 / 今期計画8拠点)

(新規出店の内訳)

北海道+1拠点
 関東+3拠点
 中部+1拠点
 関西+3拠点



(発達障害児教育)

売上高 **58.2 億円** 拠点数 **111 拠点**
 (前期比 +10.4%) (前期比 +11拠点 / 今期計画10拠点)

(新規出店の内訳)

関東+9拠点
 関西+2拠点

その他事業

売上高 **13.5 億円**
 (前期比 +22.1%)

- ・LITALICOワンダー17拠点 (+5拠点)
- ・LITALICO発達ナビ、LITALICO仕事ナビ合計で契約数は3,000件を突破



(障害者就労支援)

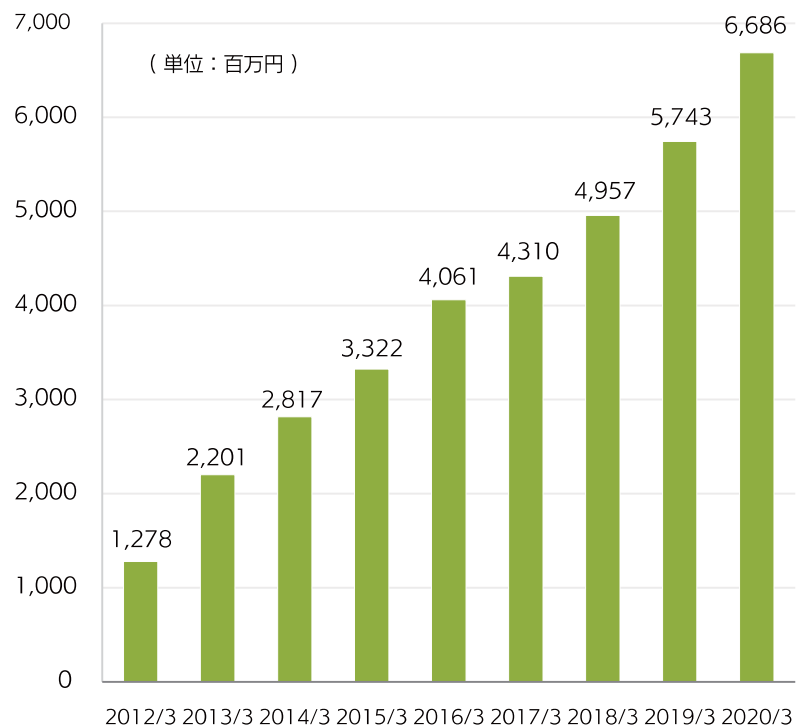


• 売上高 66.8 億円 (前期比+16.4%)

• 拠点数 82 拠点 (前期比+8 拠点)

• 2021 年 3 月期は新規出店+8 拠点を予定

LITALICO ワークス事業の売上推移



2020 年 3 月期の新規出店



就労移行支援事業

北海道エリア+1 拠点	札幌大通東
関東エリア+3 拠点	藤沢、新橋、南越谷
中部エリア+1 拠点	大曽根
関西エリア+3 拠点	新大阪、三宮、四条大宮





(障害者就労支援)

・ 今期就職者数 1287 名 / 6ヶ月定着率 89.7%

・ 就労定着支援事業も引き続き順調に推移

・ コロナの影響で外出が困難なお客様にはオンライン支援を提供

昨年度の就職実績

今期就職者数

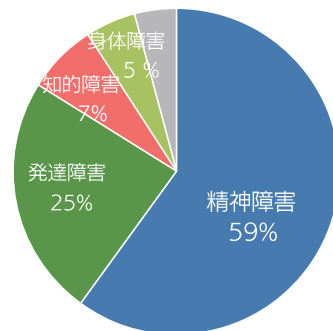
1287 名

累計就職者数 8703名

就職後6ヶ月の定着率

89.7 %

今期就職者の障害種別



就労定着支援事業

・ 2018年4月報酬改定で新設された「就労定着支援事業」を LITALICO ワークスで2018年10月に開始



就労移行支援

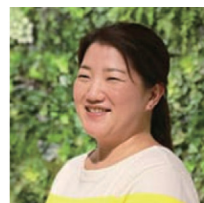
訓練 / 就活

就職後
6ヶ月

就労定着支援 (新設)

就職後
最大3年

これまで明記されてなかった6ヶ月以降の定着支援が制度化
就職後も定期的に企業へ訪問し面談等のサポートが可能に。



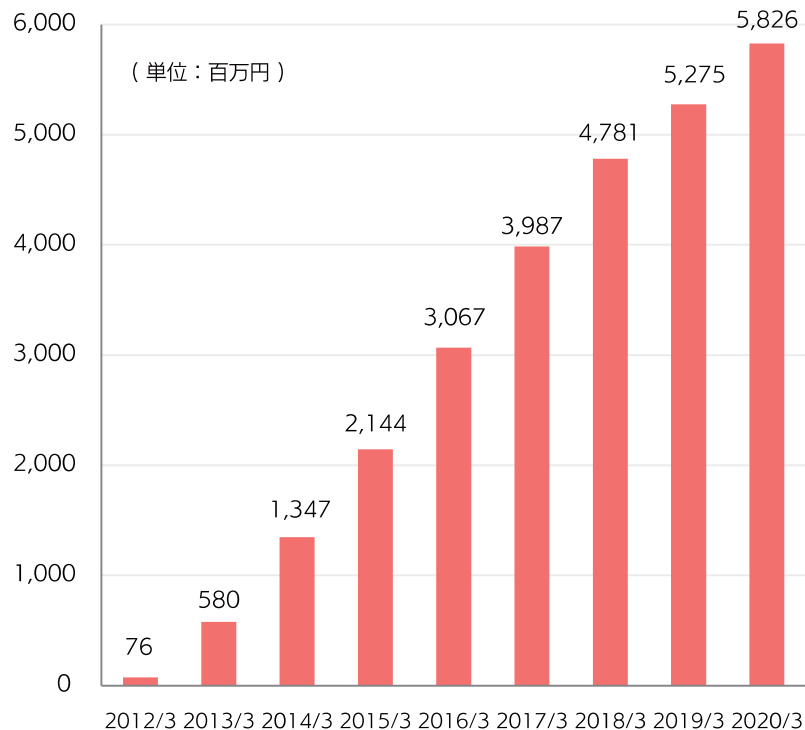


(発達障害児教育)



- 売上高 58.2 億円 (前期比+10.4%)
- 拠点数 111 拠点 (前期末比+11 拠点)
- 2021 年 3 月期は新規出店+10 拠点を予定
- コロナの影響で外出が困難なお客様にはオンライン支援を提供

LITALICO ジュニア事業の売上推移



2020 年 3 月期の新規出店



- 5 拠点以上
- 1~4 拠点
- 未出店エリア

	児童発達支援	学習教室
関東エリア+9 拠点	金沢文庫、さいたま宮原 武蔵溝ノ口、幕張本郷、わらび	赤羽、溝の口、東銀座、月島
関西エリア+2 拠点	高槻、なかもず	





(プログラミング教育)



- 拠点数 17 拠点 (前期末比+5 拠点)
- 生徒数 3107 名 (前期比+6.9%)
- 在宅教育ニーズの高まりから、オンライン教育事業を本格開始

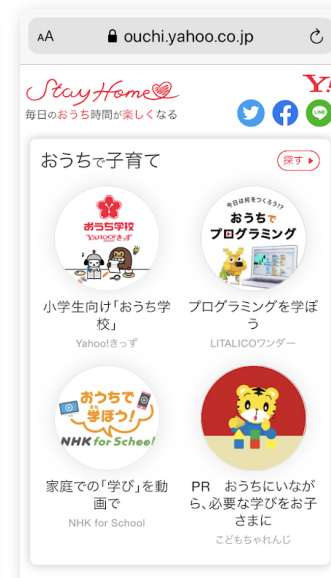
オンライン教育事業を開始

メディアとの連携によりサービス提供エリアを全国に拡大



すでに 6 つの多様なコースを開講

- オリジナルアプリ制作 & 世界へリリースコース
- プログラミングで解決！教科学習コース
- AI 搭載ロボットプログラミングコース など



りたりこ
LITALICO Life

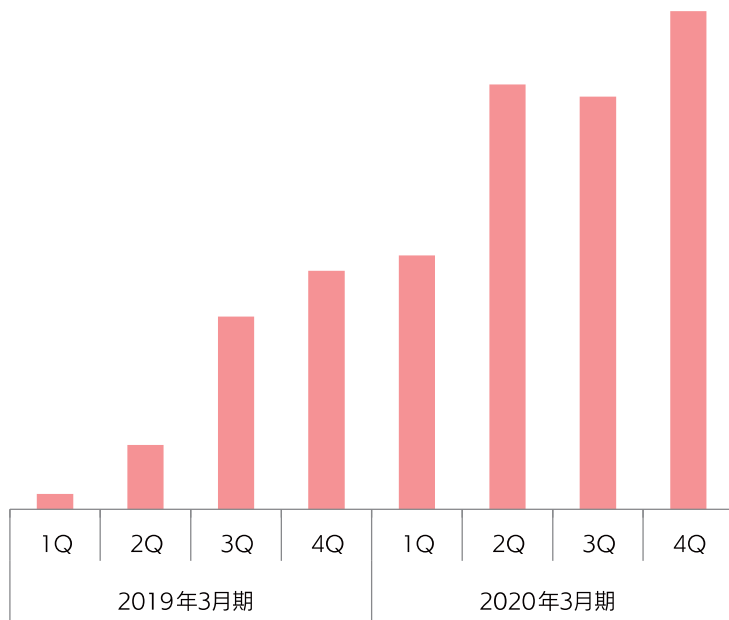
(ライフプランサポート)



・新規契約世帯数は引き続き成長トレンド

・オンライン勉強会を開催、サービスエリアも拡大に

新規契約世帯数の推移



オンライン勉強会開催

【オンライン開催】中学・高校の選び方と今からできる準備【東京版】
～発達に特性のある子に合った具体的な進路先の種類・特長を知る～



子どもの可能性を狭めず、将来を見通す

※本テーマは【オンライン開催】となります。
ZOOMミーティングでのグループで行うテレビ会議形式の勉強会となります(参加人数限定)。
小学校とその先の進路の選択肢やそれぞれの特

【サービス提供エリアを拡大】

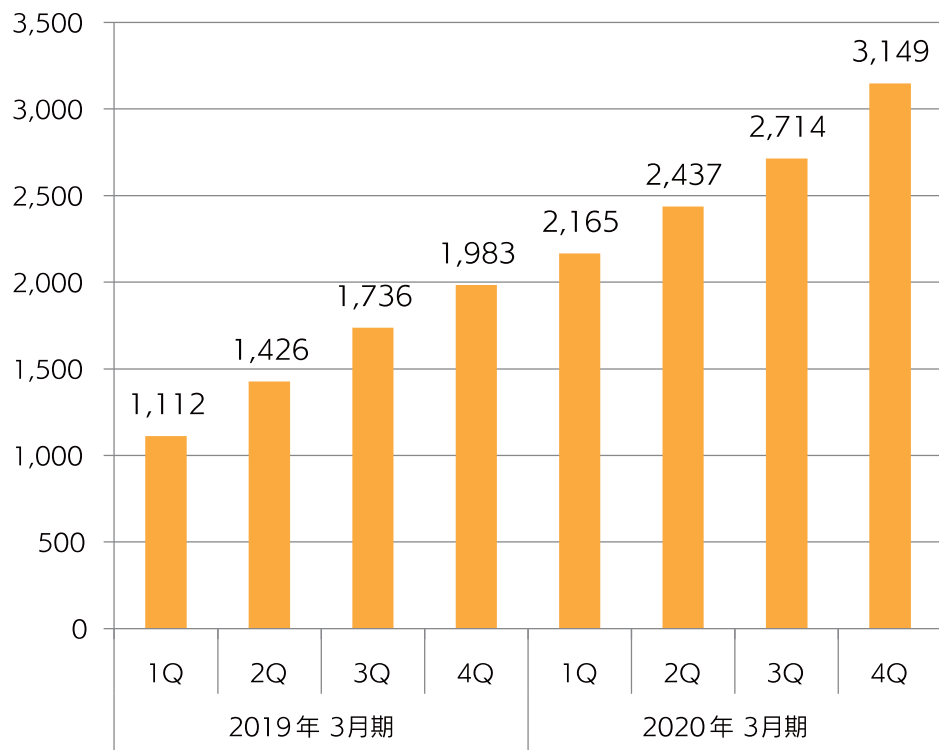
- ・東京都
- ・神奈川県
- ・千葉県
- ・埼玉県
- ・群馬県
- ・栃木県



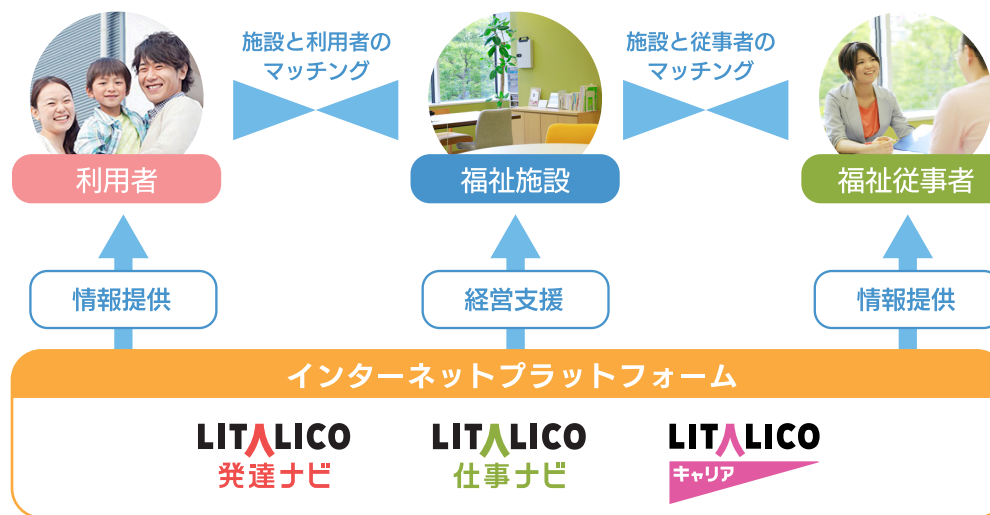


- 有料契約数が 3,000 契約突破
- 昨年リリースした SaaS 型の運営支援サービスが好調
- 成約課金プラン導入でさらなるシェア拡大を目指す

発達ナビ、仕事ナビの契約数推移

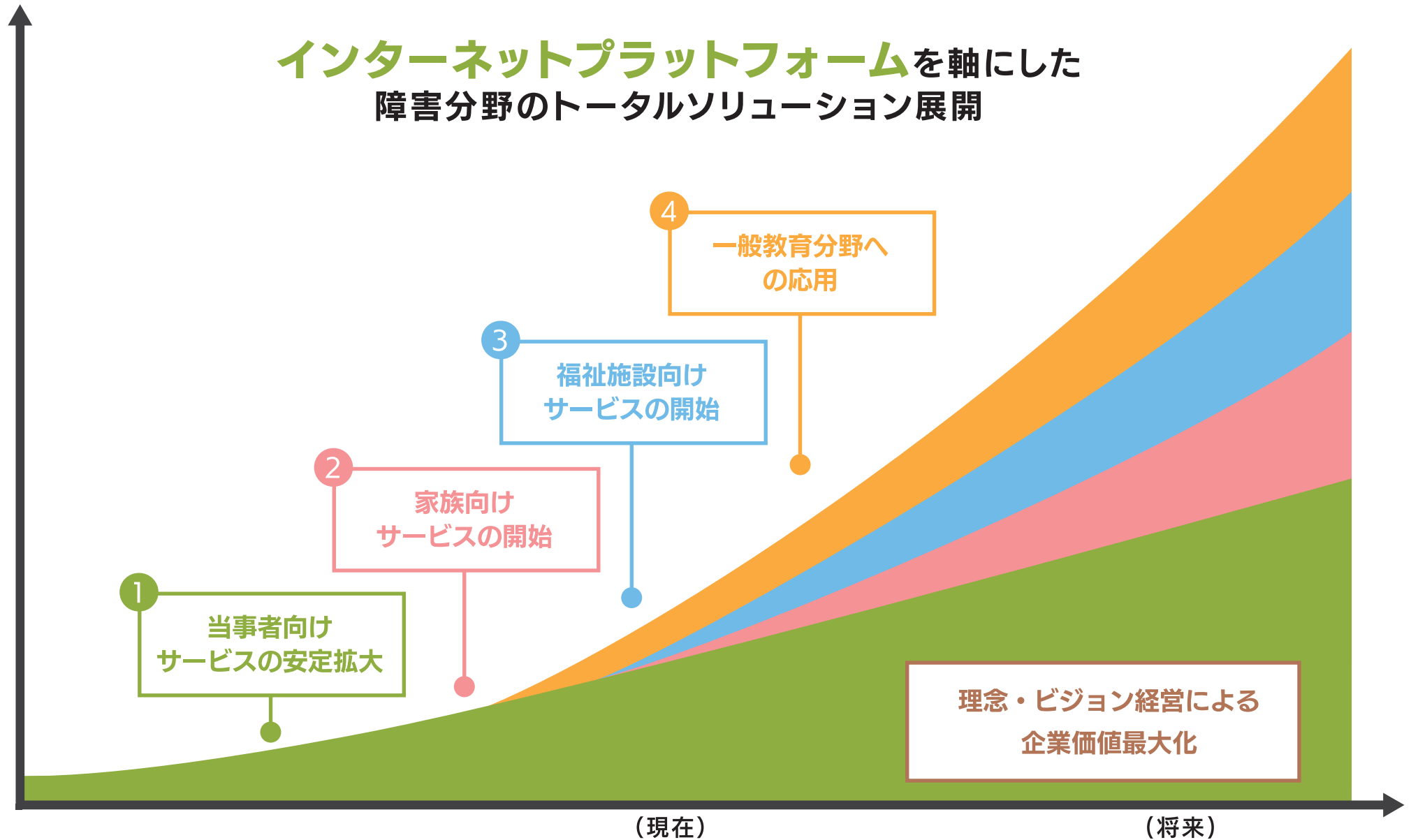


マッチングの最大化に注力し、シェアを拡大



SaaS 型の運営支援サービスに加えて、掲載無料・成約課金型の新プランを開始。掲載数圧倒的 No.1 の施設検索プラットフォームを目指す。

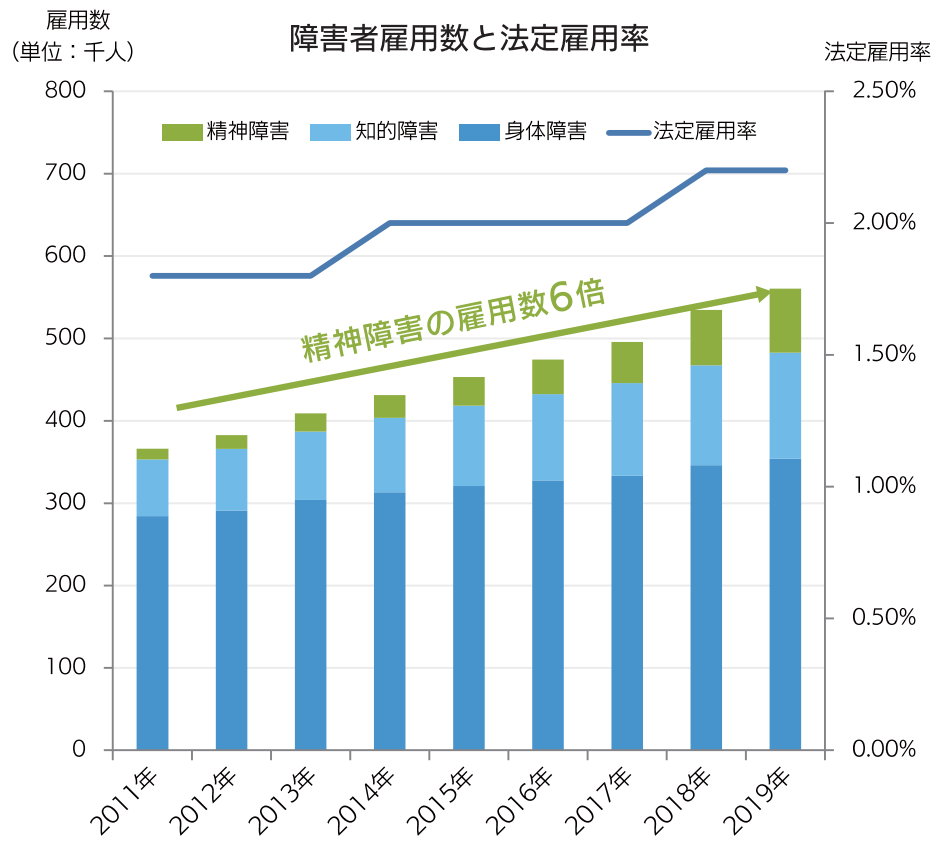
インターネットプラットフォームを軸にした 障害分野のトータルソリューション展開



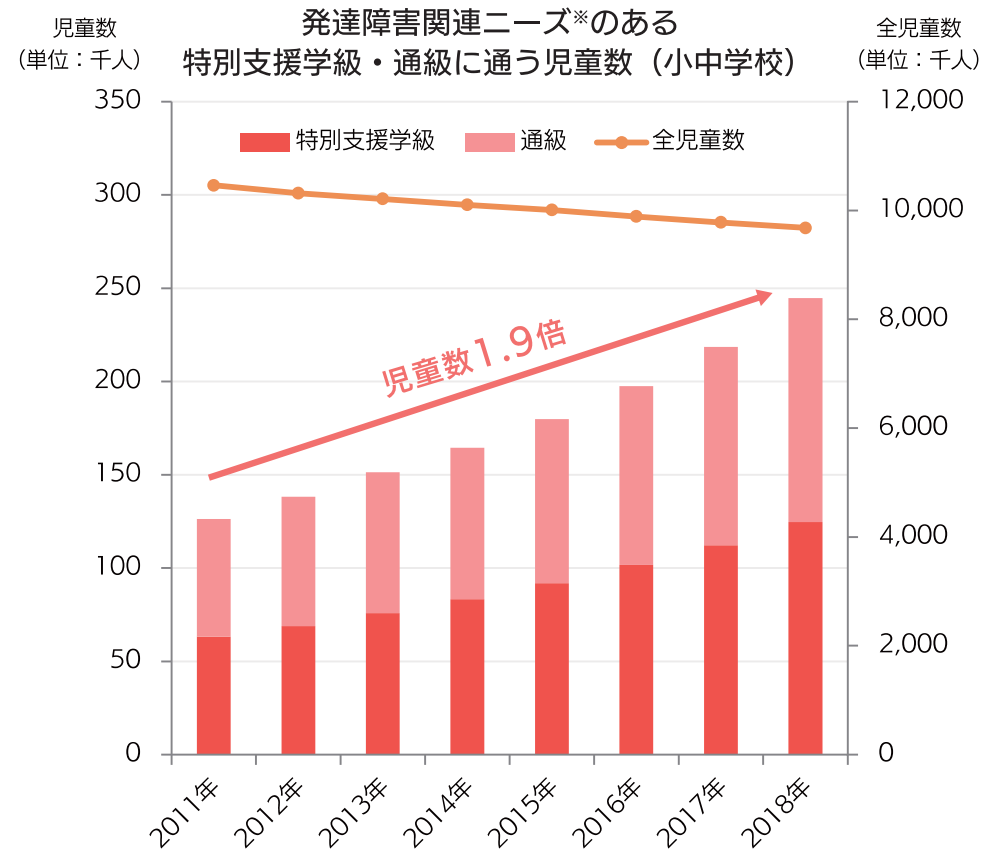
5. 参考資料

appendix

- ・ 障害者雇用数は増加傾向、特に当社就職実績の約 6 割を占める精神障害者の雇用数が増加
- ・ 民間企業の障害者雇用における法定雇用率は、2020 年度末までに 2.3% に引き上げ予定
- ・ 少子化の中、特別支援学級や通級※に通う児童の数は増加、特別な教育へのニーズは高まっている

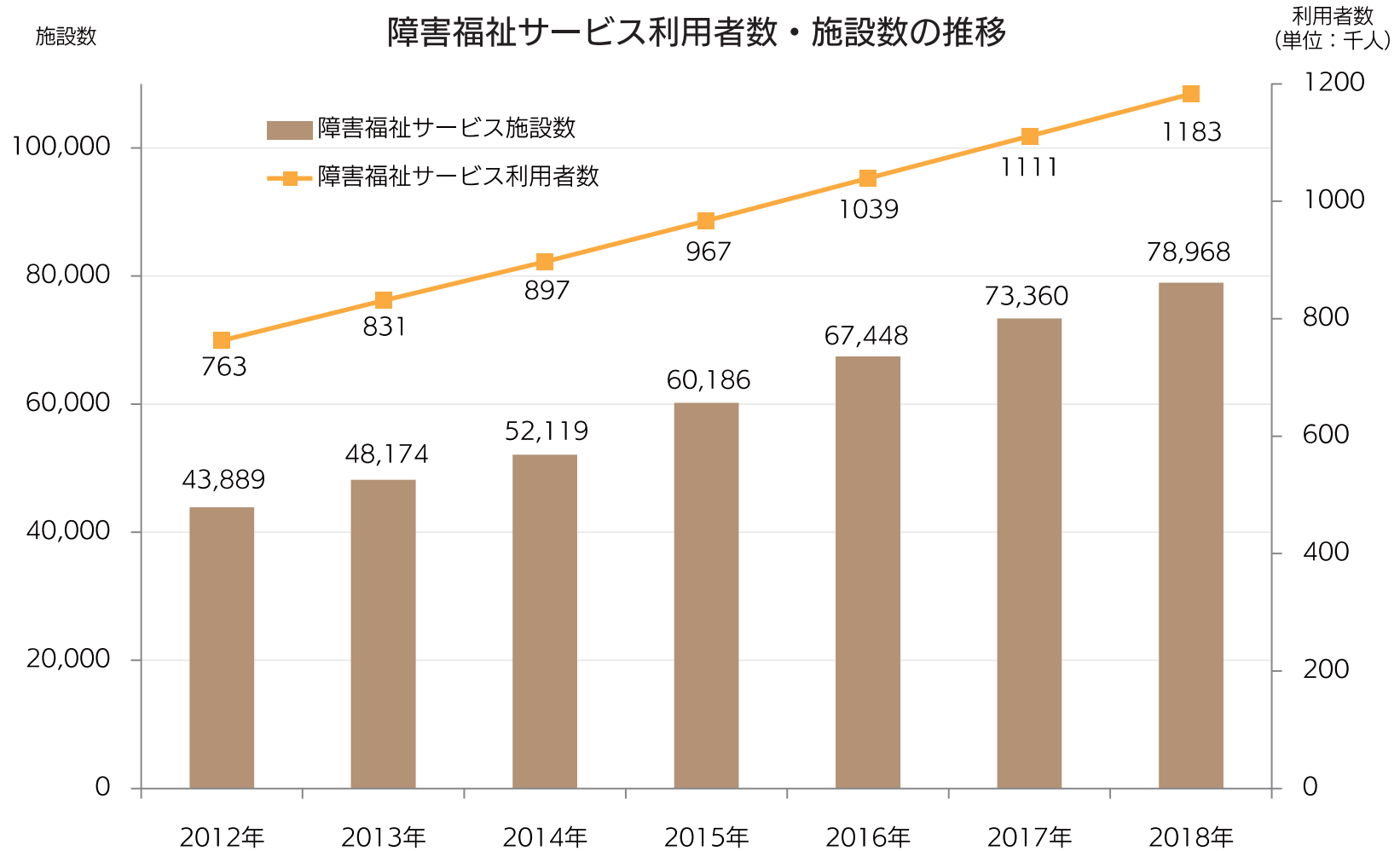


※出典：厚生労働省「令和元年 障害者雇用状況の集計結果」



※通級指導：障害のある生徒が通常学級に在籍しながら必要に応じて別室などで授業を受けること
 ※「注意欠陥多動性障害、学習障害、自閉症、情緒障害、言語障害」を「発達障害関連の教育ニーズがある」とした
 ※出典：文部科学省「学校基本調査」「特別支援教育資料」

・ 社会な需要の高まりから、障害福祉サービスの利用者数及び施設数は増加傾向



※出典：厚生労働省「社会福祉施設等調査」、国民健康保険団体連合会

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通過為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれております。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。



—— 障害のない社会をつくる

株式会社 LITALICO

〒153-0051 東京都目黒区上目黒 2-1-1 中目黒 GT タワー

TEL : 03-5704-7355 / FAX: 03-5704-7356

URL: <http://litalico.co.jp>

